



県政に勇気！南魚沼に元気！

ひぐち  
秀 敏

# 元気通信

2018/5 創刊号

発行責任者: 柴田恵美子  
南魚沼市塩沢771-12ノーマルビル  
ひぐち秀敏後援会事務所  
電話: 025-782-5233



## 市民と野党

後援会設立総会 会長に柴田さん

# 360人がひぐち頑張れ 力一つに

駆け付けた総会参加者を前に県政挑戦の決意を語るひぐち秀敏（左）／参加者で埋め尽くされた超満員の会場（右上）



後援会長に選出され  
た柴田恵美子さん

4月27日、市民と野党が結集し、ひぐち秀敏後援会の設立総会を開きました。会場の南魚沼市民会館には、ひぐち秀敏の県政への挑戦を応援しようと、358人の市民が詰めかけ、座りきれない程の超満員となりました。国政野党や地域政党等からも幅広い支持寄せられました。

ひぐち秀敏は、南魚沼での少年時代の生活や政治・経済の現状に触れながら「格差のない、安心して暮らせる社会を実現したい。38年間の行政経験を活かして、地方政治から政

治の流れを変えていきたい」と力強く決意表明しました。

後援会規約と役員体制が承認され、会長に柴田恵美子さんが選出されました。

## ひぐち秀敏決意表明

後援会設立総会でひぐち秀敏は、自身の幼少期の生活や父親となつてからの子育ての経験を交え、県政への決意を表明しました。父母や子どもたち、生まれ育った地域への思いが、ひぐち秀敏の原点であり政策の指針です。

## 格差ない社会実現したい

若者が働き暮らせる南魚沼に

安心できる暮らし  
大好きな新潟県・南魚

沼を元気にしたいとの思  
いから県政への挑戦を決  
意しました。

少年時代、近所の川で  
魚を捕り、山で木の実を  
捕つてすゞしました。近

所には織物工場があり、  
機を織る音が響いていま  
した。父は衣類の行商を  
し、母は縫製の内職で家  
計を支えていました。

貧しいながらも、自然  
豊かな南魚沼で、多くの  
人たちに支えられ、育て  
ていただいたことに感謝  
しています。

お年寄りの足となる交  
通機関の整備を進め、介  
護予防で健康寿命の延伸  
をはかります。

## 地域経済・農業

が3歳のときからは、男  
手ひとつで育てました。  
2人ともぜんそくで、深  
夜の救急外来に何度もお  
世話になりました。

若者の起業支援や、織  
物など伝統産業の高付  
価値型への事業展開を進  
め、若者が南魚沼で働き  
生活できるよう支援して  
いきます。

魚沼基幹病院ができ、  
低出生体重児や先天性疾  
患を持つ新生児の治療も  
できるようになりました。

反面、循環器診療の救急  
外来休止や周辺病院の縮

小などの不安もあります。

スキー場や温泉など地  
域資源を活かした観光振  
興をはかるとともに、広  
域ネットワーク化を進め



ひぐち秀敏の訴えに拍  
手を送る総会参加者

保を、地域の育成機関と  
連携して進めます。

少子・高齢化が進んで  
います。地域の宝である  
子どもたちを安心して育  
てられるよう、医療費の  
助成や少人数学級の拡充  
を進めます。

新潟県の男性職員で初  
めて育児休業を取得しま  
した。おしめを洗い、離  
乳食を作るなどで、あつ

いです。医療人材の育成と確  
保を、地域の育成機関と  
連携して進めます。

少子・高齢化が進んで  
います。地域の宝である  
子どもたちを安心して育  
てられるよう、医療費の  
助成や少人数学級の拡充  
を進めます。





柴田会長から叱咤激励の言葉とともに、辻立ちや街頭演説で使うのぼり旗が贈られた

## 困っている人、弱い人の立場で頑張って

父は責任をきちんと果たす人



長男の元氣さんは「友達から『お父さんお洒落だね』と言われるのが嬉しい」と「父のすごいところ」を数え上げた

元氣さんは父親への権限を代表して長男の元氣さんは「友達から『お父さんお洒落だね』と言われるのが嬉しい」と「父のすごいところ」を数え上げた

勤職員として勤務していた高橋明子さんと阿部季子さんは「六日町病院の廃止で解雇されてしまうのではと不安で一杯だった私たちを、ひぐちさんは組合の役員として大変

力強く支えてくれました」と振り返り「困っている人や弱い人の立場で頑張つて」とエールを送りました。

元氣さんは、「僕らをちゃんと育ててくれた」父親の「すごいな」と思うところとして①根気のあるところ②責任をしっかりとしてくれるところ③約束を守ってくれるところ④お洒落なところ――を挙げ「ひぐち秀敏をよろしくお願いします」と頭を下げました。

# 県政と南魚沼の懸け橋に



総会では、多くの方からひぐち秀敏への期待や励ましの言葉をいただきました。

柴田恵美子後援会長は「ひぐちさんは立派な間違つたときは叱ります」と、自らひぐち秀敏の成長を助ける役を買って出

ました。

町内会の活動等をとおしてひぐち秀敏と親交の

ある林正栄さんは「地域やPTAの役員で地元の振興に頑張つてもらっている。人柄、主張を知るものとして、是非当選して県政と南魚沼地域の橋

ひぐち秀敏が町内会でお世話になっている林正栄さん

渡し役となつて欲しい」と期待を寄せました。

県立六日町病院で非常勤職員として勤務してい

た元氣さんは、「僕らをちゃんと育ててくれた」父親の「すごいな」と思うところとして①根気のあるところ②責任をしっかりとしてくれるところ③約束を守ってくれるところ④お洒落なところ――を挙げ「ひぐち秀敏をよろしくお願いします」と頭を下げました。

## あなたもサポーターに

ひぐち秀敏を応援する後援会に、あなたも是非ご加入ください。



## ご家族、お友達をご紹介ください

ひぐち秀敏への支援の輪を広げるため、ご家族、ご親戚、ご友人などのご紹介をお願いします。後援会から各種ご案内をお送りします

連絡先:ひぐち秀敏後援会事務所 電話:025-782-5233